


高卒採用のニーズは上昇中！

高卒求人サイト「JOBドラフト2016」が2015年8月3日オープン！

1都3県の求人情報が閲覧可能！

～2016年新卒採用 前年より高卒採用を増やす企業が24%と増加傾向に～

高校生の採用に自由を



高校生のための新卒求人サイト **JOBドラフト2016**

従来の高卒就活

JOBドラフトを活用した就活

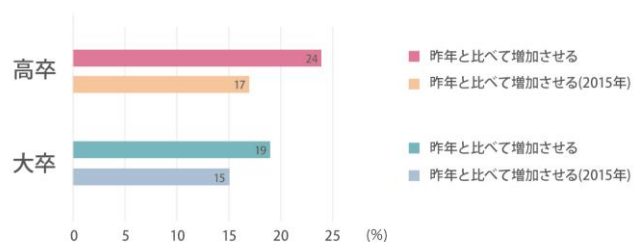
高校新卒採用をトータルでバックアップ！ 学校 高校生 企業 をつなぐ高卒就職応援サイト！

株式会社人と未来グループ（本社：東京都港区、代表取締役：佐々木満秀）の子会社である、株式会社ジンジブ（代表取締役：草場勇介）は、2015年8月3日（月）に高校生のための新卒求人サイト「JOBドラフト（じょぶどらふと）」をオープンし、求人企業向けに2016年新卒求人の掲載受付を開始しました。求職者の高校生、進路指導担当の先生は東京・神奈川・千葉・埼玉の企業の求人情報を閲覧することができます。（JOBドラフト2016 <https://www.job-draft.com>）

■ 高卒採用のニーズは上昇中

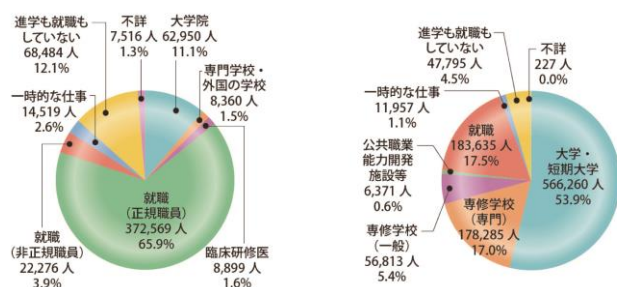
厚生労働省発表の「労働経済動向調査(平成27年5月)平成28年新規学卒者の採用計画」によると、2015年の採用者数と比べ2016年の採用者数を増加させると答えた事業所の割合は、大学卒（文系）19%（昨年15%）に対して、高校卒は24%（昨年17%）と増加傾向です。

2016年 新規学卒者の採用計画



大学卒業生(平成26年3月)の状況

高校卒業生(平成26年3月)の状況

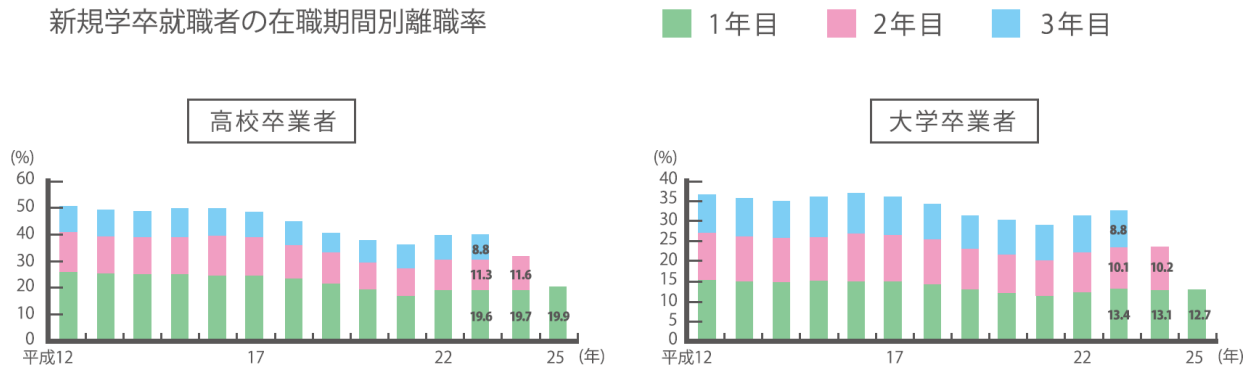


出典：内閣府「平成27年子供・若者白書公表データ」

■ 高卒採用の現状

2014年の大学生と高校生の卒業後の進路統計を見ると、高校卒の就労者は約18万人、大学卒の就労者は約37万人おり、高校卒の就労者は大学卒の就労者の約半数います。（内閣府「平成27年子供・若者白書」公表データより）

また、中高大の入社3年の離職率は「7・5・3」と言われています。しかしその内訳を見ると高校卒業者の1年目の離職率は約20%、大学卒業者の1年目の離職率は約12%です。対して2年目以降の離職率は高卒、大卒共に10~11%です。入社1年を超えれば、高校卒であっても大学卒との離職率に変わりがないことがわかります。高校生の離職率には1年目、つまり就職活動時のミスマッチに原因があると推測ができます。（厚生労働省「新規学卒就職者の就職離職状況調査」の「新規学卒就職者の在職期間別離職率」より）



（出典）厚生労働省「新規学卒就職者の就職離職状況調査」

（注）1.厚生労働省が管理している雇用保険被保険者の記録を基に算出したもの。

2.事務所からハローワークに対して新規学卒者として被保険者資格を取得した年月日と生年月日により各学歴に区分している。

■ 高卒生採用に注目する理由

高校生の就職活動は、学校の進路指導担当の先生を通して行われ、生徒は1社ずつ面接し、就職を決めます。企業との信頼関係が成り立っている学校では内定率が高いと言えます。企業の採用活動では、大学卒の場合求人媒体への掲載や会社説明会や選考会のコストがかかります。採用市場が活況な昨今においては、若手人財の採用ニーズの増加に伴うコストの増加や、採用スケジュールの見直しによる採用活動の長期化など企業への負担は増えています。高校生の採用は、特に中小企業の採用力強化につながります。

株式会社ジンジブでは企業の採用の根幹は新卒採用にあると考えています。新卒採用を正しく、目標を定めて行い、新卒者を育てる過程で、健全な企業文化、社風を育む事ができると考えています。高校卒採用を取り入れる事で企業理念を体現する若手人財の採用強化につなげる事ができ、また高校生へ企業情報を豊富に伝える事で、就職時のミスマッチを減らす事ができると考えます。

■ JOB ドラフトとは？

「JOB ドラフト」は、高校生のための新卒求人情報メディアサイトです。高校生、進路指導の先生は、JOB ドラフトに掲載する求人企業の会社情報、求人情報、社員の声などを閲覧する事で、企業研究、企業発見に役立てる事ができます。会員登録する事で、お気に入りリスト登録や求人票出力（教員側機能）が可能になります。「JOB ドラフト」は1都3県（東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県）の100~200企業の掲載、2017年には全国1000企業の掲載を目指しています。

また、入社前の受け入れ研修、入社時初期研修および営業研修など教育支援プログラムのサービスも予定しています。

■ JOB ドラフトに掲載するには

JOB ドラフト2016では、求人企業の掲載受付を開始致しました。「JOB ドラフト」オープン初年度である「JOB ドラフト2016」公開期間中は、通常35万円（税抜）の掲載料金を初年度お試し価格12万円（税抜）に致しました。

- 掲載条件：1都3県（東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県）の企業
- 必要手続：管轄地域のハローワークの許諾

[JOBドラフト問い合わせ先]

株式会社ジンジブ ドラフト事業部担当：中溝（なかみぞ）

問い合わせ TEL：03-5777-2679 E-mail：draft@jinjib.co.jp

■JOBドラフト概要

サービス名：JOBドラフト（じょぶどらふと）

サイト名：高校生のための新卒求人サイト JOBドラフト

サイトロゴ：



URL：<https://www.job-draft.com>

サイトオープン日：2015年8月3日（月）

会員登録：有（無料）

■運営会社について

株式会社ジンジブは、「人と未来と社会を活性化させる！」という経営理念の元、2014年2月より、株式会社ピーアンドエフの100%出資により設立しました。（2015年3月より株式会社人と未来グループ100%子会社）創業時は企業の根幹人材の中途採用支援事業、そして大学生の新卒採用コンサルティングを主業としてスタートしました。中小企業では良い人材を採用するのは至難の業という認識が一般化し、また採用費が中小企業を圧迫しつつある昨今、そこを打破すべく将来の企業の幹部候補を採用育成させるドラフト事業部を立ち上げました。

社名：株式会社ジンジブ

所在地：〒105-0012 東京都港区芝大門 2-3-1 常泉ビル 4階

設立：2014年2月28日

資本金：2000万円

事業内容：ミドルハンティング事業、人材紹介事業、RPO事業、JOBドラフト、Bizママ

【本件に関する取材の問い合わせ先】

株式会社人と未来グループ 広報：佐藤

〒105-0013 東京都港区浜松町 2丁目 7-19 KDX 浜松町ビル 5階

TEL：03-6821-7779 /FAX：03-5472-1277

E-mail：pr@p-f.co.jp

株式会社ジンジブ会社サイト URL：<http://jinjib.co.jp/>